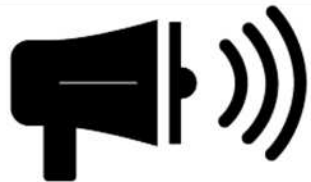


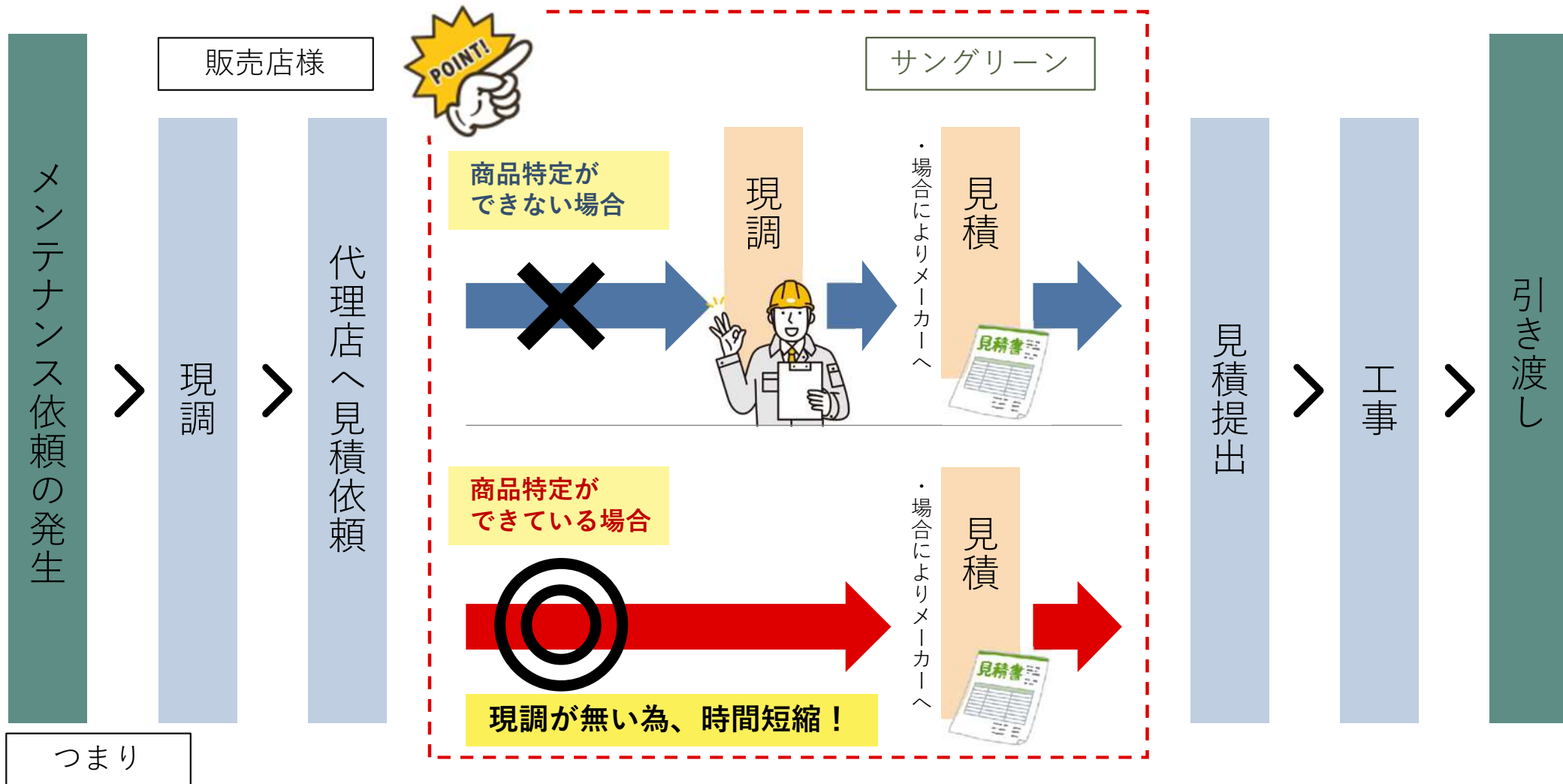
商品特定の方法

カーポート・テラス・フェンス 編

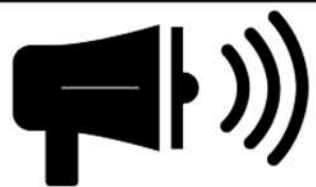




台風等で商品が破損してしまったのでメンテナンスしたい！



商品特定が早くできれば、見積り・発注の対応が素早くできます！



現調のポイント

01. メーカー特定
02. 製造年月日
03. 機種（商品名）特定
04. 寸法計測：柱、全体の大きさ 等
05. 現場写真：全体、ポイント

多くの **情報（写真・寸法）** を集める

〉〉〉 商品特定への近道となります！



商品特定ポイント カーポート編

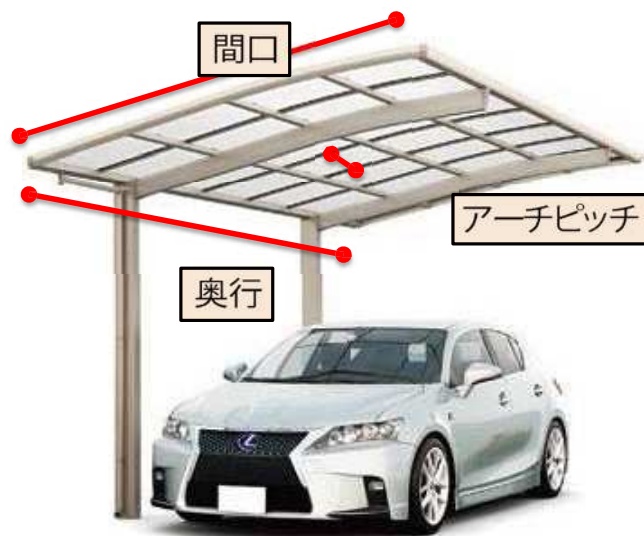
01. 商品全体
02. 柱・梁結合部
03. 柱形状
04. キャップ
05. 雨樋接合部
06. ラベル



ポイントを押さえて
写真撮影・寸法確認をしましょう！

商品特定ポイント カーポート編

01.商品全体



撮影

商品全体のデザインが分かるように

寸法

奥行・間口・アーチピッチ

02.柱・梁結合部



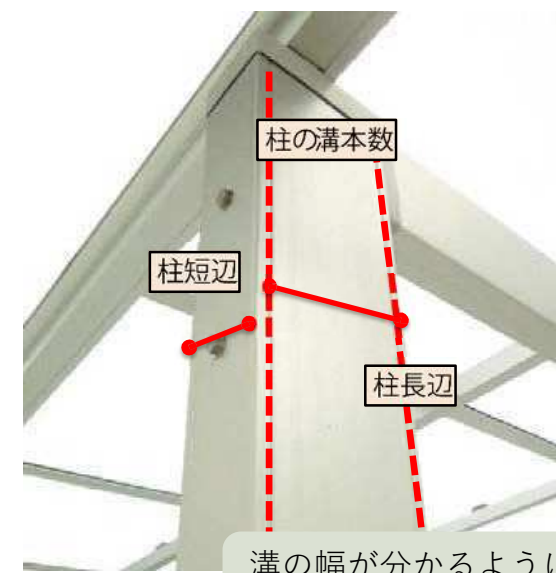
撮影

柱と梁の結合部

寸法

計測不要

03.柱形状



溝の幅が分かるように
定規を当てて撮影



撮影

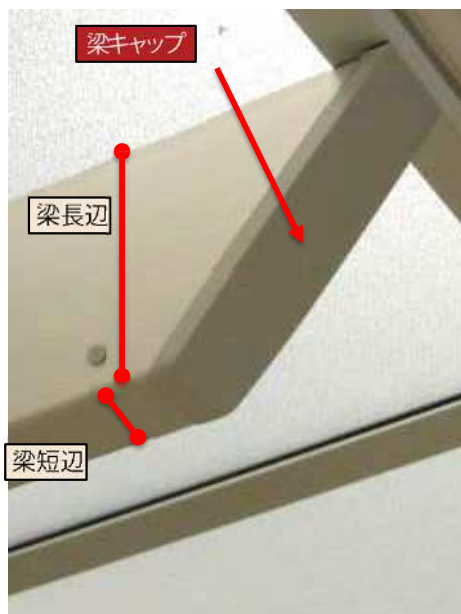
柱の意匠が分かるように

寸法

柱（短辺・長辺）・溝本数

商品特定ポイント カーポート編

04. キャップ



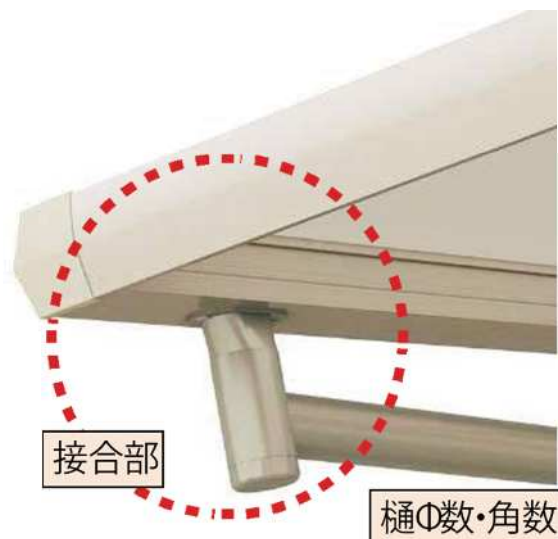
撮影

キャップの形状が分かるように拡大
コーナーキャップ（前枠・樋）
梁キャップ

寸法

梁（短辺・長辺）

05. 雨樋結合部



撮影

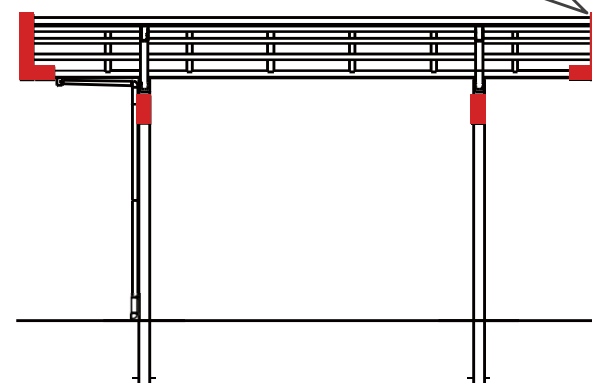
屋根と雨樋の接続部を拡大して
樋形状（丸樋・角樋など）

寸法

樋φ数・角数

06. ラベル

柱の側面・屋根枠の内面に
ラベルがあることが多いです。



撮影

ラベル貼付位置、ラベル本体

寸法

計測不要

商品特定ポイント テラス編

01. 商品全体
02. 前枠キャップ
03. 柱形状
04. 雨樋部品
05. アーチカバー（屋根押さえ材）
06. ラベル



ポイントを押さえて
写真撮影・寸法確認をしましょう！

商品特定ポイント テラス編

01.商品全体



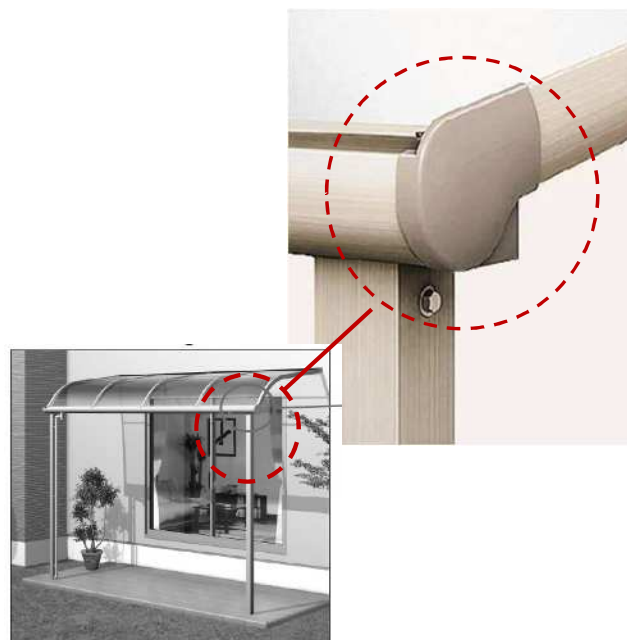
撮影

商品全体のデザインが分かるように

寸法

間口・出幅・屋根材ピッチ

02.前枠キャップ



撮影

キャップの形状が分かるように拡大

寸法

計測不要

03.柱形状



撮影

柱の意匠が分かるように

寸法

柱（見付け・見込み）

商品特定ポイント テラス編

04.雨樋部品



撮影

屋根と雨樋の接続部
樋形状（丸樋・角樋など）

寸法

樋φ数・角数

05.アーチカバー



撮影

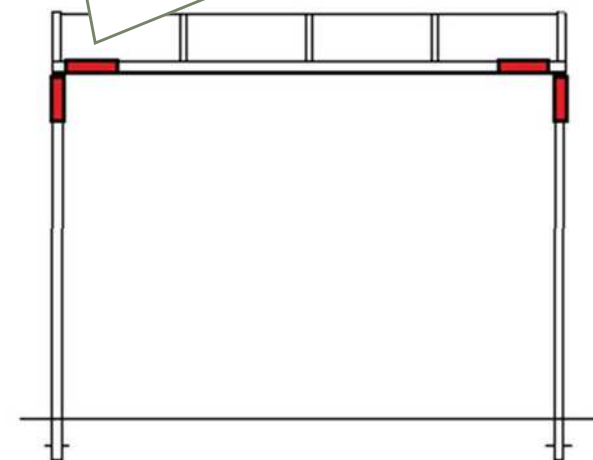
形状
取付方法（ネジ止め・叩き込みなど）

寸法

幅寸法

06.ラベル

柱の側面・前枠（桁）の内側に
ラベルがあることが多いです。



撮影

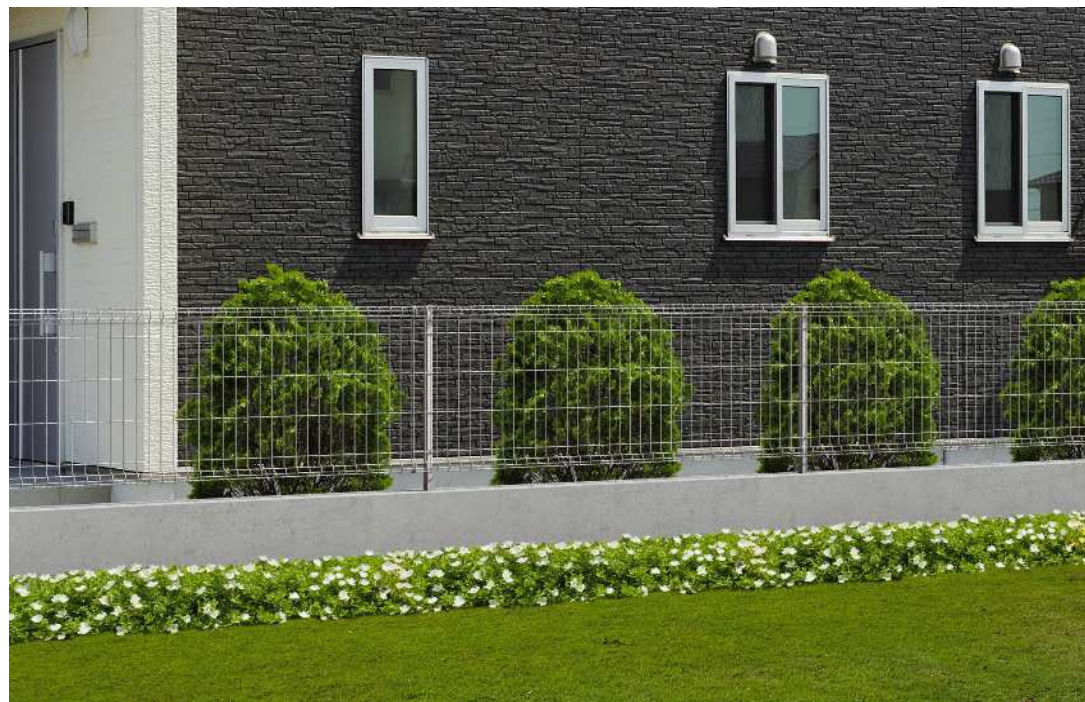
ラベル貼付位置、ラベル本体

寸法

計測不要

商品特定ポイント スチールメッシュフェンス編

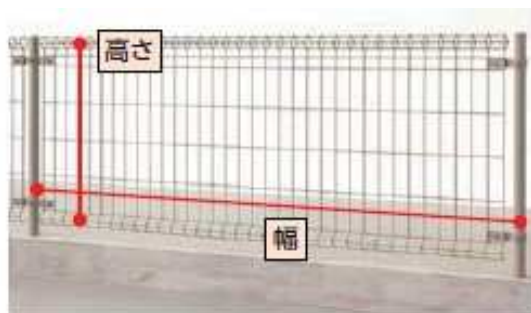
01. 商品全体
02. 上下棧デザイン
03. 継手（部品）
04. 柱形状
05. 錠（扉があれば）
06. ラベル



ポイントを押さえて
写真撮影・寸法確認をしましょう！

商品特定ポイント スチールメッシュフェンス編

01.商品全体



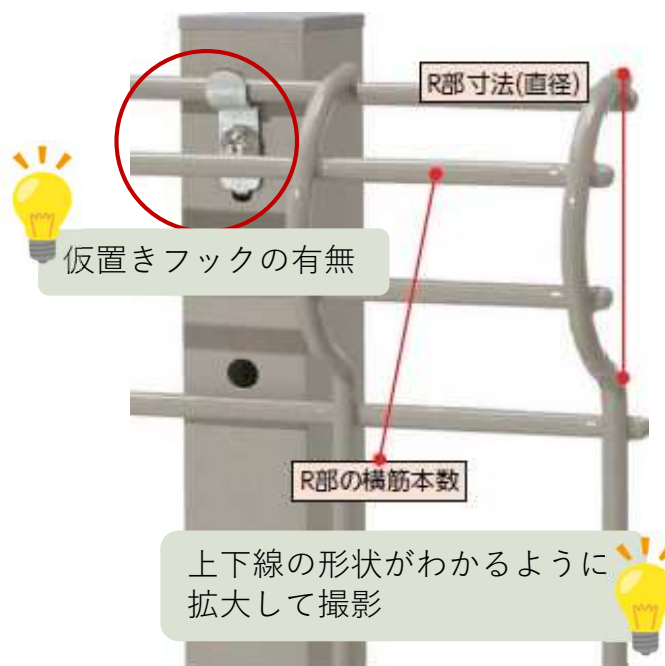
撮影

本体全体のデザインが分かるように
支柱を含んだ意匠が分かるように

寸法

高さ・幅

02.上下棧デザイン



撮影

上下部のデザイン
(真円・半R・四角形など)

寸法

R部寸法(直径)・R部の横本数

03.継手(部品)



撮影

形状・仕様
柱との結合部

寸法

縦寸法・横寸法

商品特定ポイント スチールメッシュフェンス編

04.柱形状



撮影

柱の形状（角・丸など）
継手の結合部

寸法

柱角数・柱φ数

05.錠



撮影

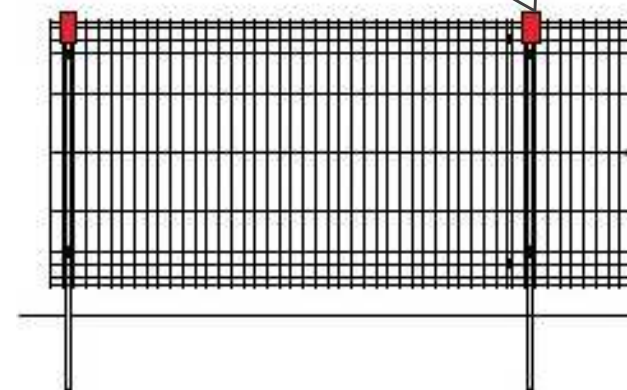
内観と外観の両方

寸法

計測不要

06.ラベル

柱・柱上部金具（ブランド刻印）
にラベルがあることが多いです。



撮影

ラベル貼付位置、ラベル本体

寸法

計測不要

商品特定ポイント フェンス編

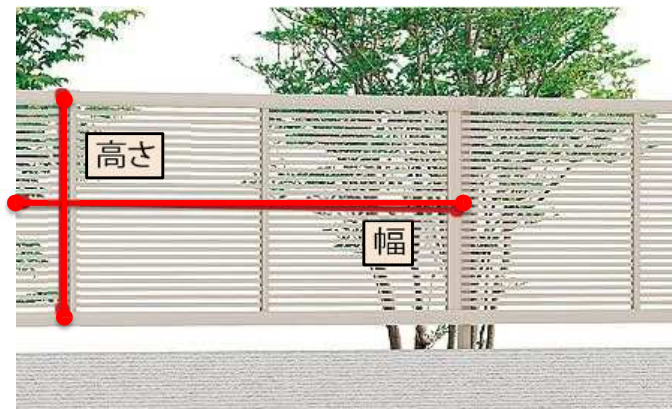
01. 商品全体
02. 上棧・下棧
03. パネル
04. 上ブラケット
05. エンドキャップ
06. ラベル



ポイントを押さえて
写真撮影・寸法確認をしましょう！

商品特定ポイント フェンス編

01.商品全体



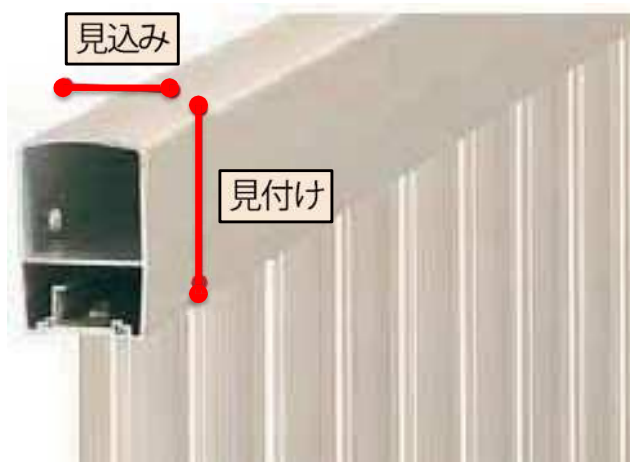
撮影

本体全体のデザインが分かるように

寸法

高さ・幅

02.上棧・下棧



撮影

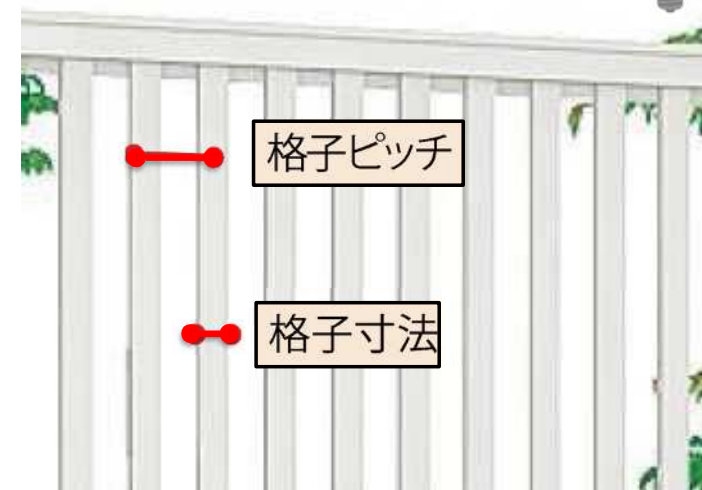
上下棧の形状

寸法

見付け・見込み

03.パネル

表側・裏側も撮影



撮影

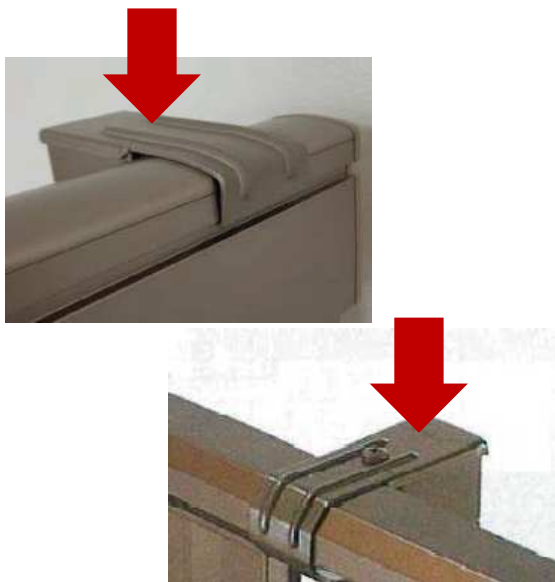
格子寸法・格子ピッチやパネル部材の形状（断面など）が分かるように

寸法

格子寸法・格子ピッチ

商品特定ポイント フェンス編

04.上ブラケット



撮影

ブラケット形状・取付方法
(上or家側からネジ止め)

寸法

計測不要

05.エンドキャップ



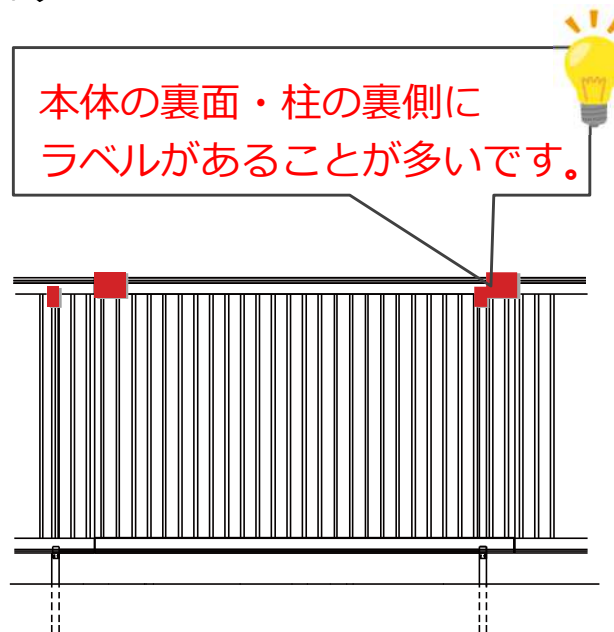
撮影

キャップ形状
刻印 (ブランドマークなど)

寸法

縦寸法・横寸法

06.ラベル



撮影

ラベル貼付位置、ラベル本体

寸法

計測不要

破損した商品だけ取り換えたいけど現行品がない！
既設商品と新規商品を連結したい！

形材フェンス 新旧連結の主な流れ

01. 既設商品の取り外し
02. 支柱の設置（既設支柱を利用する場合は不要）
03. フェンスの切り縮め
04. 連結材の加工・組立て
05. フェンスの取り付け

各メーカーのよくある事例をご紹介！
次のページへGO！！

どのメーカーも主な流れは似ていますが、実際の作業は異なります。
また、新旧連結できない商品もありますので、
補修ガイドブックや施工要領書をよく確認して行いましょう。



ニュー速川（旧）とスーパー速川（新）を連結したい！

「ニュー速川」と「スーパー速川」は連結可能！

ONR-NFC

既設フェンス	交換用フェンス	注意事項
ニュー速川 (NFC)	スーパー速川 (SFC)	
1型	1型	既存フリー支柱再利用可否△ 新旧フリー支柱は同じで、押え金具は異なります。交換用支柱の押え金具(GC0589)の手配が必要ですが、支柱に破損が無ければ、フリー支柱はそのまま使用可能です。
2型	2型	
3型	3型	
20型	1型	

ニュー速川 ↓



1型：16本格子
20型：20本格子

スーパー速川 ↓

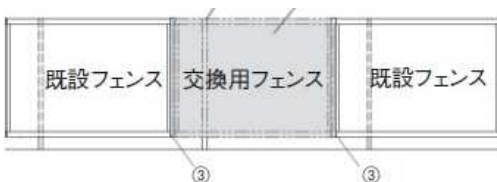


・連結材「ONR-NFC」を使用します。押え金具の手配は必要。フリー支柱はそのまま使用可能です。

「ニュー速川」と「スーパー速川」の連結時のポイント

■新旧連結時の部材拾い出し（例）

・中間部1枚交換の場合



品名	必要数	
		ハイタイプ
①交換用フェンス本体	1	1
②交換用フェンスフリー支柱	1	2
③新旧連結材	2	2

・端部1枚交換の場合



品名	必要数	
		ハイタイプ
①交換用フェンス本体	1	1
②交換用フェンスフリー支柱	1 or 2	2 or 3
③新旧連結材	1	1
④交換用フェンス用小口キャップ	1	1

■フェンスの切り縮め寸法：16.5 mm

既設フェンスシリーズ	交換用フェンスシリーズ	
ニュー速川 (NFC)	スーパー速川 (SFC)	切り縮め寸法：A
1型	1型	
2型	2型	
3型	3型	
20型	1型	

「ニュー速川」と「スーパー速川」の連結時のポイント

■連結材の加工・組立て

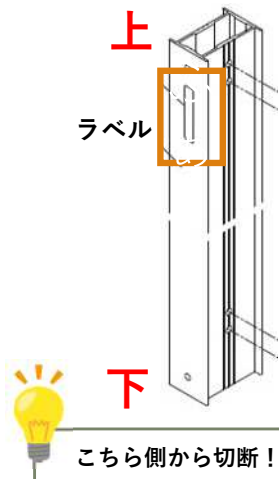
① 切断

・右表を参考に連結材を切断。

【切断寸法】

既設フェンス (ニュー速川・タウンリード) の高さ [GL～フェンス上端]	連結材長さ L
600	522
800	722
1000	922

※納入時はL=922の長さです。



〈連結材の向き〉

ラベルの貼り付けてある方が「上」

切断はラベルが貼りつけてない下方から行う。

穴加工する位置が異なるため注意！

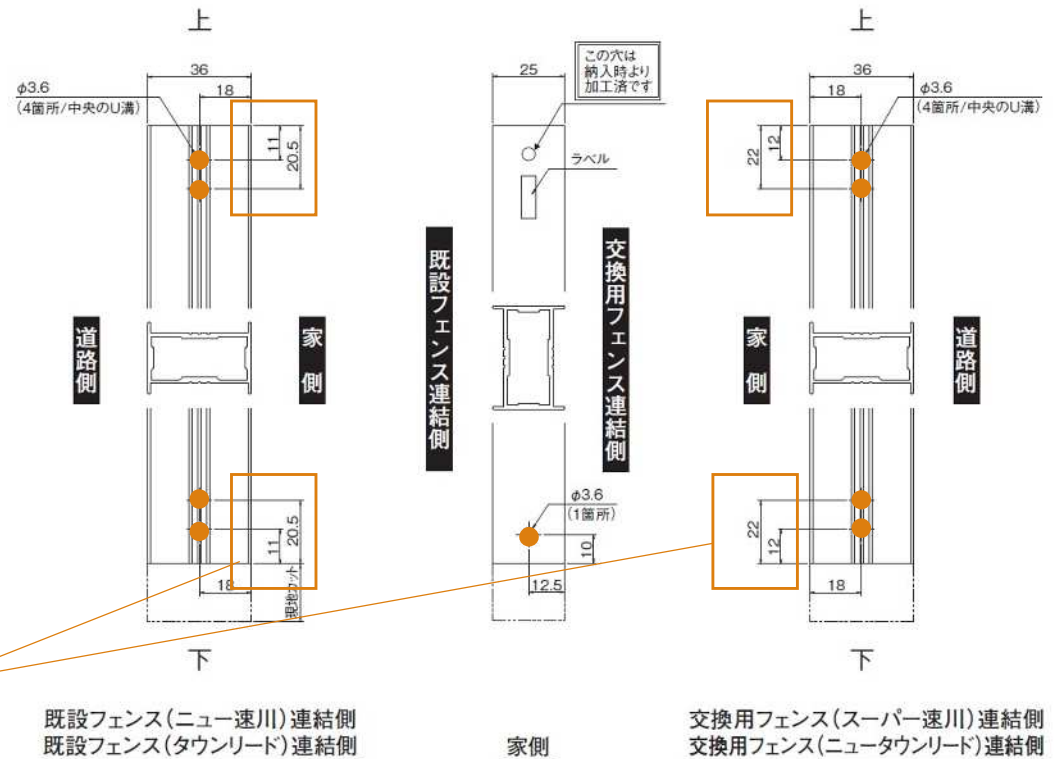
・連結する部材形状が異なるため、
連結材の左右の面では加工内容が異なります。

② 穴加工

・下図のように穴加工を行う。

※図は、内観左側に既設フェンスを、内観右側に交換用フェンスを連結する場合

●：穴加工箇所



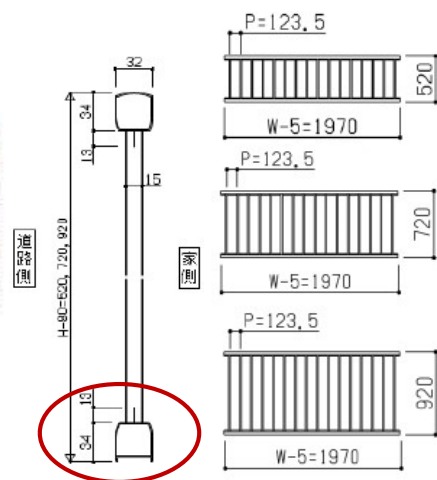
レスティナフェンス21型とシンプレオフェンスT2型を連結したい！

「レスティナフェンス21型」と「シンプレオフェンスT2型」は連結可能！

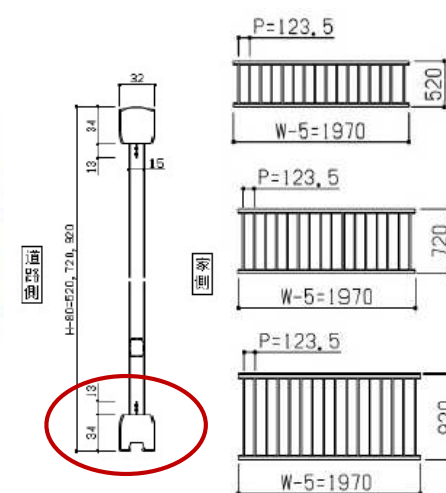
フェンス本体交換（自由柱納まり）の場合

■フェンス本体 現行のシンプレオフェンスに交換する。

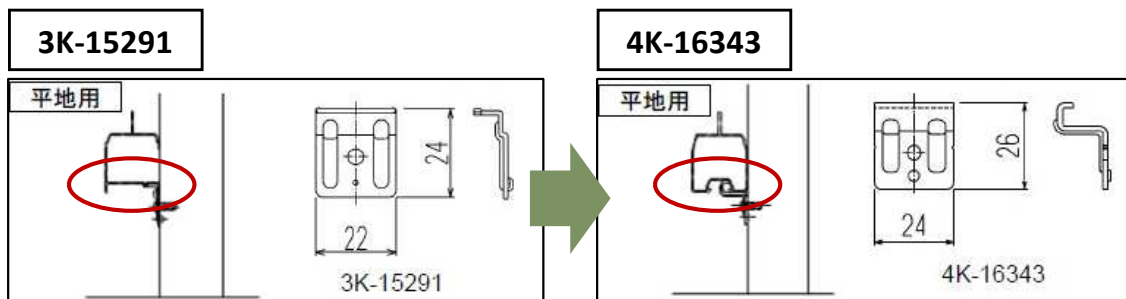
○ レスティナフェンス21型



○ シンプレオフェンスT2型



■ 下柵縁金具



下柵縁下部形状が異なる為、平地用の「4K-16343」に交換する。

下柵縁金具が「3K-15291」の場合、使用中の商品は2008年8月以前の物となります。



※レスティナフェンスとシンプレオフェンスは連結不可
(2000年4月廃番)



フェンス本体交換（自由柱納まり）の場合

■ 上下胴縁部品

	上胴縁取付具	下胴縁取付具	上胴縁キャップ	下胴縁キャップ
品番	3K-30313	3K-30314	3K-30323	3K-30324

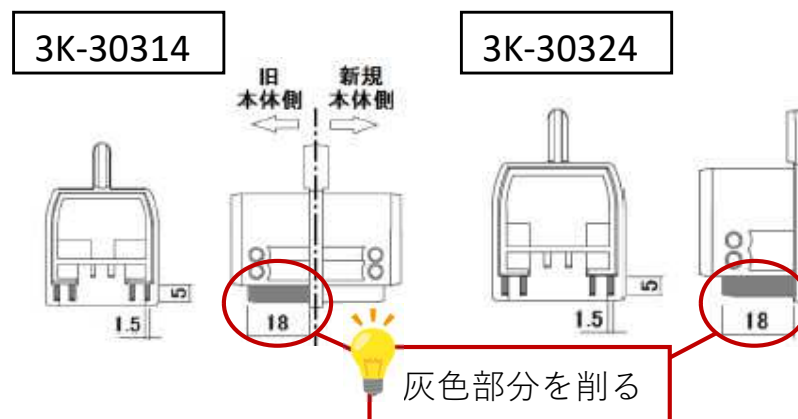
シンプレオフフェンスに交換の場合、レスティナフェンスの胴縁連結部品・キャップは使用できません。
シンプレオフフェンスの部品を使用し、かつ、部品の加工が必要です。

○ 下胴縁部品の加工

下胴縁部品の灰色塗りつぶし部をハサミ、カッターなどで削る。

※下記の部品は、上下胴縁に追加で穴加工が必要です。

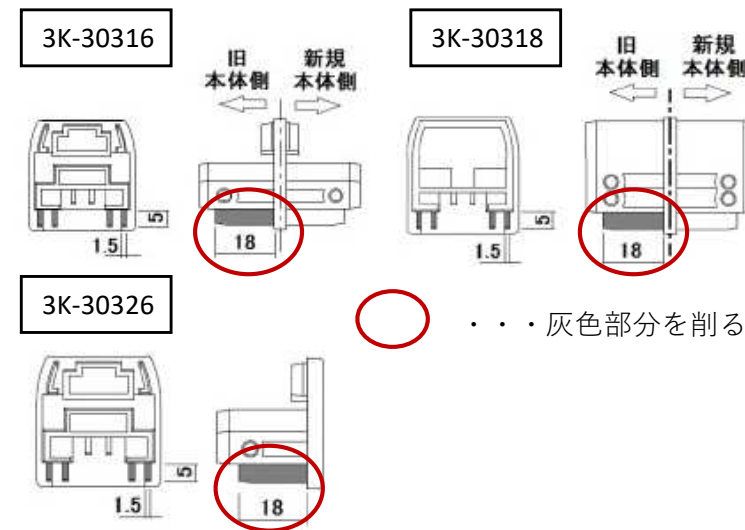
《対象部品》 上胴縁取付金具：3K-30315 下胴縁取付金具：3K-30316
上胴縁キャップ：3K-30325 下胴縁キャップ：3K-30326



■ 参考資料

《シンプレオフフェンスの部品早見表》

レスティナフェンス レスティナメッシュフェンス	上胴縁取付具	下胴縁取付具	上胴縁キャップ	下胴縁キャップ	コーナー継手(上)	コーナー継手(下)
FCE-251	3K-30315	3K-30316	3K-30325	3K-30326	3K-30327	3K-30328
FCE-252, 21, 22	3K-30313	3K-30314	3K-30323	3K-30324	3K-30327	3K-30328
FCE-255, 257	3K-30317	3K-30318	3K-30325	3K-30326	-	-
FCE-256, 258	3K-30313	3K-30314	3K-30323	3K-30324	-	-
FCE-23	3K-30313	3K-30314	3K-30323	3K-30324	-	-
5FC-2A, 3A	3K-30317	3K-30318	3K-30325	3K-30326	3K-30327	3K-30328



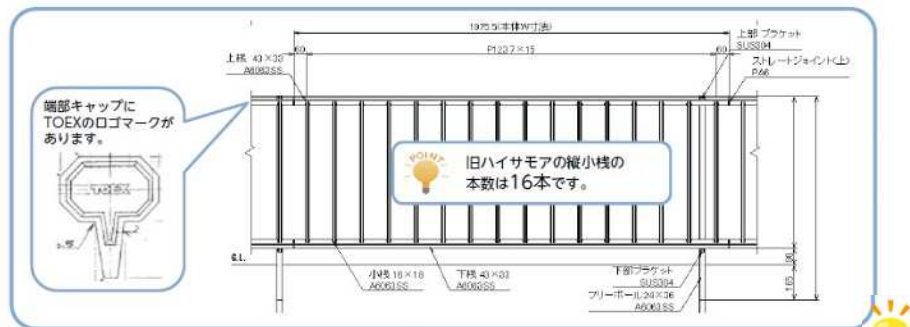
既設フェンスの型番に応じて、シンプレオフフェンスの部品を手配してください。

ハイサモアの旧・現行の見分けるポイントが知りたい！

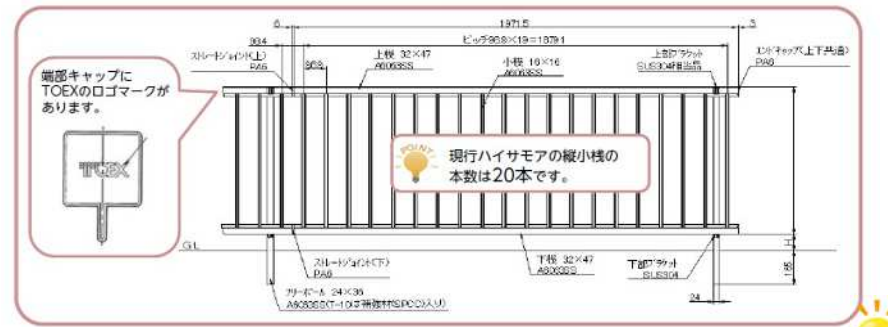
■ **フェンス本体** ハイサモアの旧・現行は格子の本数が異なります。

○ **旧ハイサモア**（販売時期：1982年10月～1996年1月）

○ **現行ハイサモア**（販売時期：1996年2月～現在）



16 本格子



20 本格子

■旧ハイサモアと現行ハイサモアの部材形状比較

	上棧	下棧	縦小棧・本数	縦小棧ピッチ	本体W寸法	柱角数
旧ハイサモア			16本 	123.7mm	1975.5mm	PR柱 24×36mm
現行ハイサモア			20本 	98.9mm	1971.5mm	PRN柱 24×36mm

Q

旧ハイサモアのフリーポール柱に、現行ハイサモアの本体を取り付けできる？

A

取り付け可能です。
柱の形状は同じですが、部品が異なるので、**上ブラケットとストレート継手**を現行ハイサモア用に変更します。

■ ラベル情報について

商品に貼ってあるラベルは、種類によって判別内容が異なります。



ラベル種類	写真イメージ	判別内容	商品特定可否
① ブランド 商品名ラベル	 	商品名	○ 商品特定可能
② ロット番号シール	  	製造日 (一部商品コードや 商品名も有)	△ ロットNoだけでは特定不可 (商品名記載の場合は特定可能)
③ 積雪注意ラベル	 	諸注意事項	× 商品特定不可

ラベル参考例 01. 三協アルミ

■テラス・カーポートの場合、商品名ラベルが貼ってあります。

- ・このラベルから商品の仕様（サイズ・オプション組合せ等）は不明です。
商品特定には全体の写真等、ラベル以外にも情報が必要になります。

□カーポートの例



□テラスの例



製造日：2009年8月3日

- ・商品名ラベルとは別に、ロットNoのみのシールが貼ってある場合もあります。

■一部カーポートの場合、積雪注意ラベルが貼ってあります。



※HY0048はラベルの品番です。

この番号から商品の特定はできません。



ラベル参考例 01. 三協アルミ

■フェンスは、ロットNoのみのシールが貼ってある場合もあります。

- ・このラベルから商品の仕様（サイズ・オプション組合せ等）は不明です。
- 商品特定には全体の写真等、ラベル以外にも情報が必要になります。

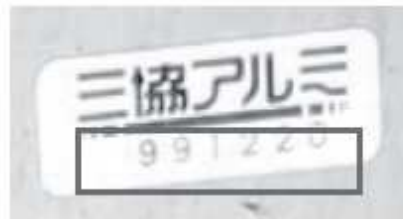


①



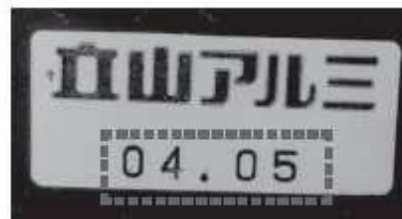
2009年2月9日

②



1999年12月20日

③

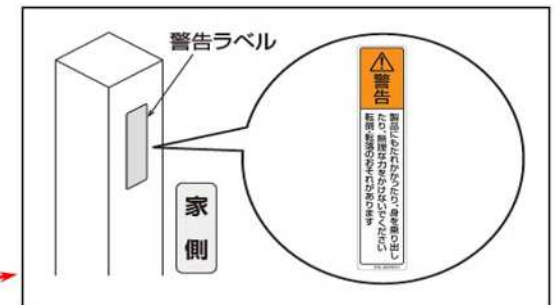


2004年05月
※製造日までは読み取り不可。

ラベル参考例 02. YKK AP

■フェンス本体

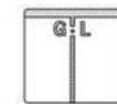
- ・品質保証ラベル



柱見付面 家屋側
【警告ラベル】

■柱

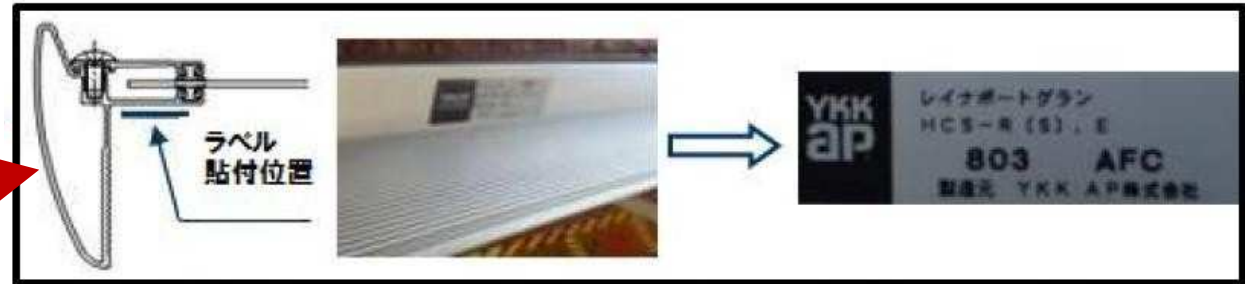
- ・製造年月日ラベル（刻印の場合も）
- ・警告ラベル



【GL表示ラベル】

ラベル参考例 02. YKK AP

〈ラベル貼付位置〉



「注意ラベル」 (雪下ろしラベル)



「施工注意ラベル」

※柱、梁、ジョイント材の上のラベルを貼り、同じラベル色の組み合わせとして施工ミスを無くす

〈ラベル拡大図〉



製造場所

803：九州製造所 802：東北製造所

製造年月

A=1 B=2 C=3 D=4 E=5 F=6 G=7 H=8 I=9 J=10 K=11 L=12 Z=0

803 ACG ➡ 九州製造所で2013年7月に製造した商品

ラベル参考例 03. LIXIL

LIXILブランドの場合

①ほぼ全商品にブランド商品名ラベルが貼ってあります。



新日軽ブランドの場合

①ブランド商品名ラベルが貼っているものもあります。
(古い商品ほど商品名のシールが多いです)



②製品記号やロット番号が貼っている商品もあります。



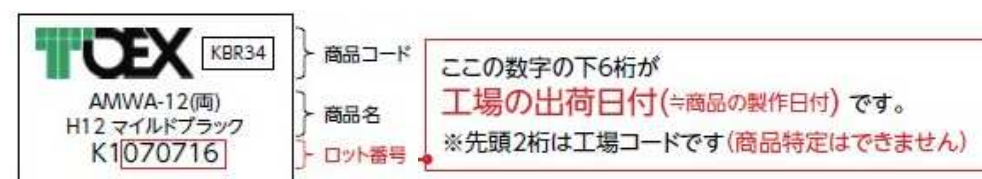
ロット番号からでは商品特定はできません。

※新日軽ブランド名だけが記載されたシールもあります。

TOEXブランドの場合

①ブランド商品名ラベルが貼っている商品はほぼありません。

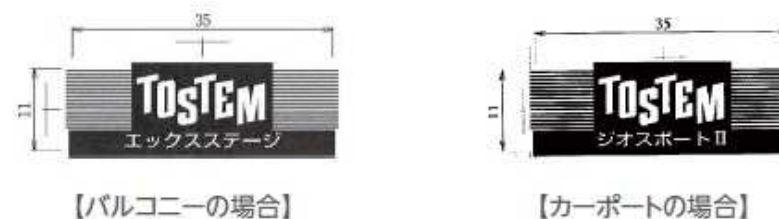
②ロット番号シールから、製造日情報が読み取れます。



「070716」 ⇒ 製造日：2007年7月16日

トステムブランドの場合

①ほぼ全商品にブランド商品名ラベルが貼ってあります。



商品の特定方法が分かりやすい！ WEBカタログでも公開しています。

三協アルミ



エクステリア
商品特定・補修部品価格表

LIXIL



テクニカルガイドブック エクステリア

困った時に
頼りになる！

